

～湘北地区の世帯数・人口～		
地域	世帯数	人口
鶴が台	2,442(+9)	4,165(-26)
香川	4,963(+27)	11,633(-28)
松風台	624(+10)	1,474(+3)
甘沼	2,270(+74)	5,513(+80)
みずき	1,172(-9)	3,262(-32)
湘北地区	11,471(+111)	26,047(-3)
茅ヶ崎市	105,912(+1,360)	244,359(+524)



発行日 2023年2月1日  
 発行者 湘北地区社会福祉協議会  
 会長 有元佳子  
 発行部数 9,500部  
 編集 広報委員会 深栖 健男

・ 2023年1月1日現在。( )内は対前年同月比。



## 特集 コロナ禍における福祉について 行動制限が解除され、その後に残るものは

今年で四年目に突入する先の見えないコロナ禍において、地域コミュニケーションは行動制限によって、長い間遮断されてきました。しかし、去年は行動制限も解除され、地域活動は夏ごろから少しずつ動き始めました。地域のサロンは感染に十分注意しながら、様々な工夫を凝らして活動を開始しましたが、コロナ前に集まっていた利用者さんは、完全には戻ってはきませんでした。当時は三十人規模で集まっていたサロンも、残念ながら二、三人となってしまったところもありました。一度失われた地域のコミュニティーは、なかなか元には戻ってこないという事実と直面しております。

### 地域福祉を考える懇談会で、サロンの交流会を実施

地域福祉を考える懇談会では、本年度、湘北地区のサロン交流会をオンラインで行いました。高齢者のサロンと、子育てサロンに分けて、困りごとについて意見交換を行いました。感染対策はどうやって行っているのか？ 飲食などはしているのか？ など、困りごとを確認し合い、行政のアドバイスもいただきながら、正しい運営について理解と認識を深めました。



また、ほとんどの自治会館が利用できなかった時期には、会館前の広場におもちゃなど出して、野外で子育てサロンを開催するなど、苦勞と工夫をして、運営されている話もお聞きできました。(香川にこここサークル) ととても有意義な懇談会を開催できました。

### 3年ぶりの湘北社協 “みんなのまつり” やります

## みんなのまつり

**開催日:2023年3月21日(祝)**

**開催時間:13時~16時**

**開催場所:香川小学校体育館**

**ステージイベント、吹奏楽、バザー、模擬店など**

湘北社協では、今回の懇談会(サロンの交流会)を通じて、地域コミュニティーの大切さを改めて認識し、コロナ前になるべく早く戻すべく、地域活性化のための“まつり”を開催することにしました。主にサロンの皆様に協力いただきながら、福祉の事業所様と一緒に“まつり”を開催します。詳細は左記です。ぜひ皆様、当日は香川小学校へ足を運んでいただき、“まつり”をみんなで盛り上げてください。

# 分科会活動内容紹介



## セカンドライフを楽しむ会

10月8日(土) 好天の下、今年度で6回目を数える2022年度セカンドライフを楽しむ会(認知症予防のために)『楽しく歩いて 健幸に!』を甘沼北根公園において実施しました。最初にボランティアセンター長の有元さんから認知症予防の話、続いて関西弁のラジオ体操第一、ペタンクゴルフ、自然を感じるネイチャーゲームなどで楽しく遊びました。参加者の皆さんからは「楽しかった。」「ゲームが面白かったです。」と喜びの感想がいっぱいでした。



## 健康福祉講座

今年度の健康福祉講座の活動については、昨年度より持ち越しになっていました「オーラルフレイル」の講座を開催することが出来ました。講座については「ざくろ歯科」の内間先生をお招きして約90分講義を行っていただきました。また、当日は講義に32名の参加をいただきました。内容としては、「オーラルフレイル」とは何か・日常心がける事・体を動かしての予防体操などを行いました。パソコンとプロジェクターを使用し大変わかりやすい講座になりました。最後に、茅ヶ崎歯科医師会在宅歯科医療地域連携室の歯科衛生士川名様より自宅や施設で治療が受けられる在宅歯科医療について説明がありました。



ざくろ歯科 内間先生

歯科衛生士 川名様

## 茅ヶ崎市から表彰状を授与 「ほほえみサロン」開設15周年

多年にわたり地域の交流活動に尽力され地域福祉の推進に貢献した団体として、つるいち社協「ほほえみサロン」に10月1日茅ヶ崎市から表彰状が贈呈されました。

つるいち社協(鶴が台1街区)は、高齢化が進む中『年配者は気力、体力不足により引きこもりがちになり、親しい人と楽しく会話する機会も薄れ、不本意な生活を送らざるを得なくなる』とし、これらを解消するため、自治体との連携を図り地域住民に語らいの場を提供し、楽しいひと時を過ごしてもらいたいという願いから、旧雇用促進住宅入居者の皆さんの福祉向上を目的に、お年寄りの親睦と交流を深める場として平成19年6月「ほほえみサロン」を開設。スタッフの皆さんの努力もあり今年6月で15周年を迎えることができました。この間、新型コロナウイルス感染症の影響で「サロン」を中止せざるを得ない月もありましたが地域福祉活動のガイドラインを参考にしながら参加者・スタッフの検温、マスクの着用、手指の消毒など感染防止に務め、今日まで続ける事ができました。引き続きサロン活動を継続できるよう務めたいと思っておりますが次を担うスタッフの発掘が課題となっています。



# 地域福祉に貢献された功績表彰 第43回 茅ヶ崎市社会福祉大会

2022年11月23日（水・祝）茅ヶ崎市民文化会館において多年にわたり福祉活動をとおして地域福祉の推進貢献された功績に対し、次の団体および個人へ感謝状が授与されました。

- ・子育てサロンまつぼっくり（馬瀬功子さん／松風台）
- ・香川ふれあいサロン（宮原澄江さん／香川）
- ・平塚美代さん（個人ボランティア／香川）
- ・坂本弘子さん（湘北地区社会福祉協議会／みずき）



ほほえみサロンのみなさん



左から 馬瀬さん、坂本さん、宮原さん

## 湘北地区ボランティアセンターだより

初めてサポーター全員に参加を呼びかけ香川公民館の草取りを行いました。サポーター15名、市社協から2名、市福祉政策課から3名参加があり、総勢20名で1時間半、取り組みました。館長さんも草取りに参加していただき、感謝の言葉を何度も言っていただきました。大勢の力でかなりきれいになり、達成感を味わうことが出来ました。ボランティアセンターに戻ってから親睦会を行い、楽しく交流を深めることが出来ました。外の作業が出来ない方は親睦会の準備をしていただきました。「出来ることを 出来るときに」皆さんも一緒に地域貢献をしてみませんか！サポーター募集中です。



香川公民館の草取り

# ボランティア募集中

# 湘北地区社会福祉協議会

## ～令和4年度を振り返って～ 有元会長



湘北地区の皆様、お元気にお過ごしでしょうか。新型コロナ禍3年目となった2022年、コロナ感染は猛威を振るい第7波そして第8波に突入してしまいました。インフルエンザの流行も懸念されている昨今、福祉活動にも影響が心配されます。感染予防対策をしっかりととり、人と人との仲間づくりや健康維持活動等の企画運営に注意を払いながら諸活動を実施してきました。具体的な活動としては、5つの分科会活動です。



1. 広報の発行 2023年2月号に1年間、すべての活動を載せます。
2. 健康福祉講座は11月30日(水)口腔をはじめ全身の健康維持について講演会を実施しました。
3. 地域福祉を考える懇談会は9月6日(火)と11月1日(火)オンラインによる各種サロン活動状況の報告と、コロナ禍での工夫等を話し合いました。3月21日(祝)には、3年ぶりの社協のまつり(みんなのまつり)も企画中です。
4. セカンドライフを楽しむ会は10月8日(土)認知症予防の実践について北根公園に歩き、体操やペタンク等楽しい時間を過ごしました。
5. 公民館まつりは2年間中止していましたが、今年は下記内容で実施します。

以上、できる範囲で工夫しながら地区の皆様のご協力により、楽しく笑顔あふれた活動に感謝します。

有元佳子

### 【第32回 公民館まつり】

<テーマ> 祭りだワッショイ!  
ふたたびワッショイ!

コロナ感染症予防のため、2年にわたりまつりが開催できない状態でしたが、令和4年度のまつりは、2023年3月11日(土)、3月12日(日)に開催することになりました。今回のまつりは発表の場を重点に開催し、バザー等模擬店の出店は見送りとなり、社会福祉協議会としては公民館まつり支援部活動として参加します。



鶴が台団地社協 すこやかサロン 七夕飾り

湘北地区社会福祉協議会のホームページをご覧ください。



<広報誌のアンケート>  
広報湘北へアンケートをお寄せください。

締め切り 3月31日



### 編集後記

湘北社協広報委員会では、皆様のご意見を反映すべく、アンケートを実施しています。上記QRコードにアクセスし、ぜひ、アンケートへ投稿をお願いいたします。(広報委員会一同)